

# 話すこと・聞くこと(高学年)

## Step 1 単元・教材の決定

5年：話の意図を考えてきき合い、「きくこと」について考えよう  
「きいて、きいて、きいてみよう」  
6年：話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう。  
「聞いて、考えを深めよう」

【5年】			【6年】		
月	単元名・教材名	時数	月	単元名・教材名	時数
4月	11	1	4月	9	1
(書3)	教えて、あなたのこと	1	(書3)	つないで、つないで、一つのお話	1
	かんがえるのっておもしろい/続けてみよう	1		春の河/小景異情 / 続けてみよう	1
	<b>登壇えつけよ</b>	4		備り道	4
	図書館を使いこなそう	1		地域の施設を活用しよう	1
	漢字の成り立ち成り立ち	2			
	春の空	2	5月	17	2
	<b>きいて、きいて、きいてみよう</b>	6	(書3)	漢字の形と音・意味	2
	【コラム】 インタビューするとき	6		春のいぶき	2
	漢字の広場①	1		<b>聞いて、考えを深めよう</b>	6
	見立てる/言葉の意味が分かること	1		漢字の広場①	1
	和語・漢語・外来語	2		笑うから楽しい/時計の時間と心の時間	7
6月	15	3	6月	14	1
(書4)	日常を十七音で	3	(書4)	話し言葉と書き言葉	1
	古典の世界(一)	2		たのしみは	3
	【情報】 目的に応じて引用するとき	2		文の組み立て	2
	みんなが過ごしやすい町へ	10		天地の文	1

## Step 2 単元目標や指導事項の確認

- ① 単元名等から単元に身に付けさせたい力を明確にもつ。  
話すこと・聞くこと(5・6年)  
5年：相手のことや魅力を引き出すための**聞く力**  
6年：他者の考えを聞いて、自分の考えを深めるための**聞く力**

- ② 指導書等の単元の指導目標と学習指導要領の指導事項とをすり合わせる。

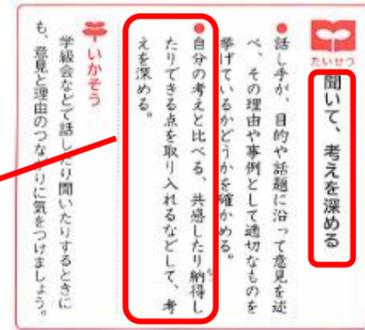
≪5年の指導目標≫：指導書

- ◎ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。(思A(1)エ)
- 目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして伝え合う内容を検討することができる。(思A(1)ア)

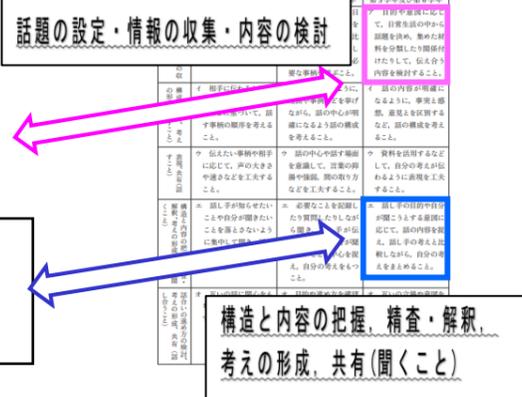
≪6年の指導目標≫：指導書

- ◎ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。(思A(1)エ)
- 文と文との接続の関係、話の構成や展開について理解することができる。(知(1)カ)

【国語教科書(光村図書)】



【学習指導要領解説「国語編」】



## Step 3 単元を通した言語活動の設定

- 5年：インタビューのポイントに気をつけながらインタビューし、友達の魅力を報告しよう。  
6年：学習したことを生かして、自分の考えが深まるような意見交換会をしよう。

両学年共通の言語活動

聞いて、報告しよう。

- 5年：学級の友達の魅力を見つけよう。
- 6年：意見をたくさん聞いて自分の考えを深め、意見交換会をしよう。



## Step 4 単元計画の実際

5・6年複式「話すこと・聞くこと」単元計画

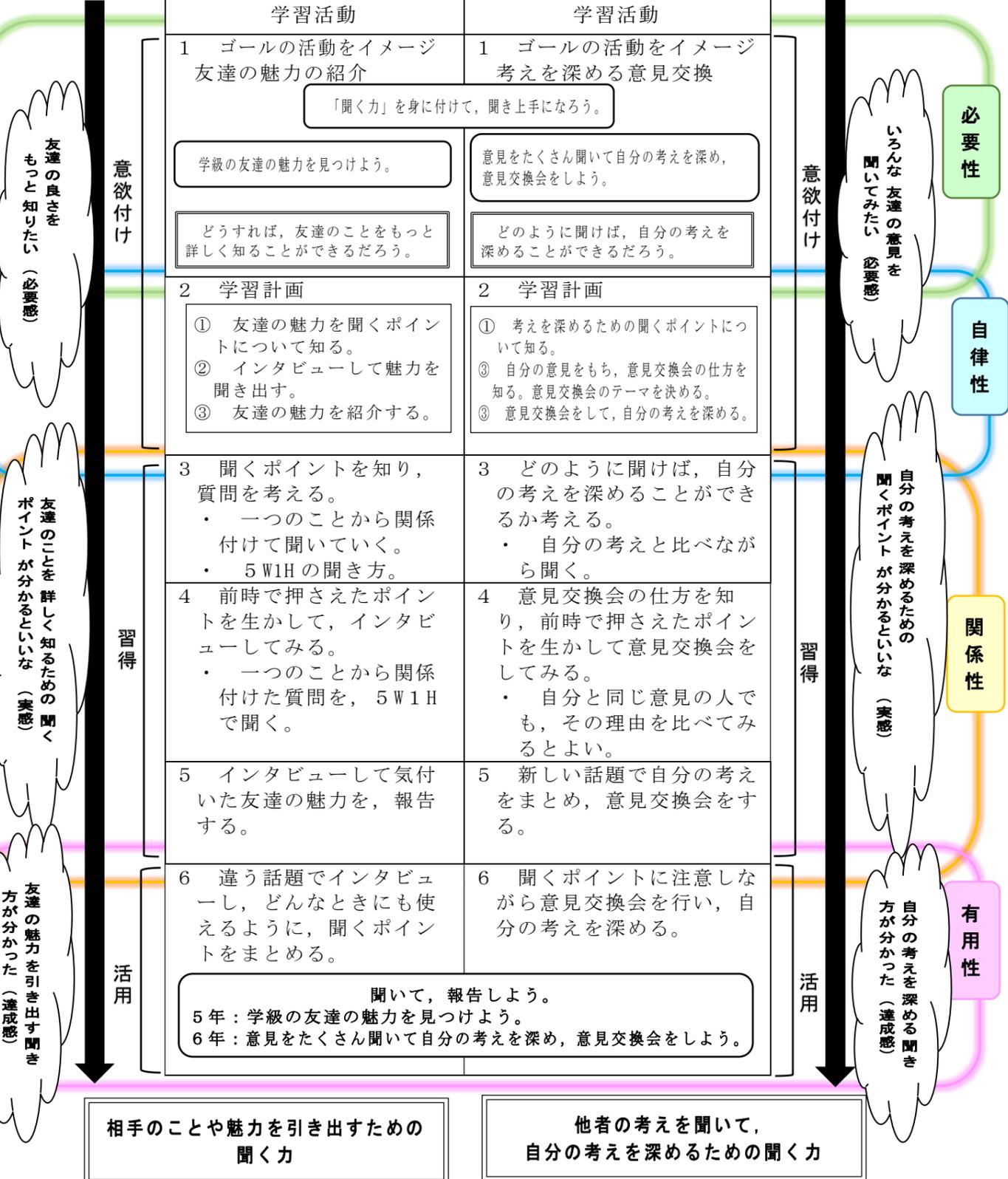
5年

6年

～話の意図を考えてきき合い、「きくこと」について考えよう～  
「きいて、きいて、きいてみよう」

～話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう～  
「聞いて考えを深めよう」

学習活動	学習活動
1 ゴールの活動をイメージ 友達の魅力の紹介 「聞く力」を身に付けて、聞き上手になろう。 学級の友達の魅力を見つけよう。 どうすれば、友達のこともっと詳しく知ることができるだろう。	1 ゴールの活動をイメージ 考えを深める意見交換 意見をたくさん聞いて自分の考えを深め、意見交換会をしよう。 どのように聞けば、自分の考えを深めることができるだろう。
2 学習計画 ① 友達の魅力を聞くポイントについて知る。 ② インタビューして魅力を聞き出す。 ③ 友達の魅力を紹介する。	2 学習計画 ① 考えを深めるための聞くポイントについて知る。 ③ 自分の意見をもち、意見交換会の仕方を知る。意見交換会のテーマを決める。 ③ 意見交換会をして、自分の考えを深める。
3 聞くポイントを知り、質問を考える。 ・ 一つのことから関係付けて聞いていく。 ・ 5W1Hの聞き方。	3 どのように聞けば、自分の考えを深めることができるか考える。 ・ 自分の考えと比べながら聞く。
4 前時で押さえたポイントを生かして、インタビューしてみる。 ・ 一つのことから関係付けた質問を、5W1Hで聞く。	4 意見交換会の仕方を知り、前時で押さえたポイントを生かして意見交換会を試みる。 ・ 自分と同じ意見の人でも、その理由を比べてみるとよい。
5 インタビューして気付いた友達の魅力を、報告する。	5 新しい話題で自分の考えをまとめ、意見交換会をする。
6 違う話題でインタビューし、どんなときにも使えるように、聞くポイントをまとめる。	6 聞くポイントに注意しながら意見交換会を行い、自分の考えを深める。
聞いて、報告しよう。 5年：学級の友達の魅力を見つけよう。 6年：意見をたくさん聞いて自分の考えを深め、意見交換会をしよう。	



相手のことや魅力を引き出すための聞く力

他者の考えを聞いて、自分の考えを深めるための聞く力

Step 5 1 単位時間の実際

本時 (第5学年 : 3/6)

本時 (第6学年 : 3/6)

(1) 目標

- インタビューに生かすことができるように、友達の魅力を引き出すための「聞くポイント」を見つけることができる。
- 意見交換会に生かすことができるように、自分の考えを深める「聞くポイント」を見つけることができる。

(2) 指導に当たって

つかむ・見通す段階では、本時から友達の魅力を聞き出す「聞くポイント」や考えを深めるための「聞くポイント」を探す時間に入ることを伝え、今後の学習に生かしていけるよう確認していきたい。また、ガイドを中心に自分たちでめあてを導き出し、主体的に問題解決に取り組んでいこうとする雰囲気を大切にしたい。練り上げの段階では、見つけたそれぞれのポイントをガイドを中心に話し合わせ、「魅力を深める聞くポイント」や「考えを深める聞くポイント」のそれぞれの共通点を確認し、まとめへとつなげる。まとめる段階では、見つけたそれぞれのポイントを言語化し、今後も生かしていけるように自分たちでわかりやすくまとめができるようにしたい。また、本時で学習したことを生かしてインタビューメモを作成したり、考えをまとめたりさせていきたい。振り返りの場面では、異学年の交流を図り、本時でどのようなことに気付いたのか、聞く時の共通点はなかったかを確認し、今後の学習に生かしていきたい。

- (3) 実際 ※ 必要性: □ 自律性: □ 関係性: □ 有用性: □ あ: 子供の主体的な学習 い: 同学年の学び合い う: 異学年の学び合い え: 積極的な個別対応

指導上の留意点	主な学習活動 (第5学年)	過程	位置/時間	過程	主な学習活動 (第6学年)	指導上の留意点	
<p><span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">あ</span> 単元を通して必要感をもって課題に取り組めるよう、毎時間始めに単元のめあてと、単元のゴールを確認した。</p>  <p>C: ただ質問するのではなく、友達の魅力を引き出せるような聞き方を見つけるんだな。 C: 上手に聞けるようになって、6年生に紹介したいな。</p>	<p>1 単元のめあてとゴールの確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p> ・友達の魅力を聞き出すインタビューができるようになるために、何をどんな順番で学習するか学習計画を立てました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)の確認</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">友達のことをもっと詳しく知る方法は？</p> <p>4 気付いたことの話合い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん質問をする。</li> <li>・何を聞くかを事前に考えておく。</li> </ul> <p>5 めあての設定</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">どのように聞けば、友達のことをもっと詳しく知ることができるだろうか。</p>	つかむ	10	つかむ	<p>1 単元のめあてとゴールの確認</p> <p>2 前時の復習</p> <p> ・自分の考えを深めるためには、どんな順番で学習すればよいか、学習計画を立てました。</p> <p>3 学習問題(本時の学習)の確認</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">「自分の考えを深める」ための聞くポイントは？</p> <p>4 気付いたことの話合い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ聞くだけでなく、考えを深めるための聞き方。</li> <li>・ポイントだから、どんな時にでも使える聞き方。</li> </ul> <p>5 めあての設定</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">どのように聞けば、自分の考えを深めることができるだろうか。</p>	<p><span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">あ</span> 学習の視点がずれてしまわないように、「考えを深める」とはどのようなことをしっかりと押さえる。</p>  <p>C: 自分の考えに自信をもって、考えを変えたりすることを「考えを深める」というんだな。</p>	
<p><span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">い</span> 自力で課題解決が図れるように、事前に友達に質問した内容と、資料の質問の内容とでは、話し手の答え方にどのような違いがあったか考えさせた。</p>  <p>C: この質問と、この質問では聞き方にどんな違いがあるのだろうか。 C: 一つのことを詳しく聞いている気がするな。</p>	<p>6 解決の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューの例を聞く。</li> <li>・自分の考えた質問を参考にする。</li> </ul> <p>7 自力解決</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">私の考えた質問と、例の質問の違いはどこかな。</p> <p> この質問では、答え方が「はい」か「いいえ」しかない気がするけど…</p> <p>8 考えの共有</p> <p> 一つの内容を詳しく聞いていけば、相手のことをもっと知ることができるね。</p> <p> 「はい」や「いいえ」で答えることができる質問では、あまり友達のことが知れないな。</p> <p>9 学習のまとめ</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">一つの話題から、関係付けて(つなげて)聞いていけばよい。(5W1Hで聞くとよい。)</p>	調べる		20	調べる	<p>6 解決の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの例を聞く。</li> <li>・自分と相手の考えを比べる。</li> </ul> <p>7 自力解決</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">この意見は、考えは同じでも理由が私と少し違うな。</p> <p> この意見は、テーマと少しずれている気がするな…</p> <p>8 考えの共有</p> <p> 自分とくらべて聞くこと、より考えを深めることができそうだね。</p> <p> テーマに合っているかどうか、意見なのか具体例なのかも考えながら聞かないといけないね。</p> <p>9 学習のまとめ</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">同じ立場でも違うところがないか、違う立場でも同じところがないか、比べながら聞くとよい。</p>	<p><span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">え</span> 話し合いの内容の音声データをロイロノートに取り込み、躰きのある子どもに声をかけ、気になる部分を繰り返し聞くことができるようにした。</p>  <p>T: この部分ももう少し詳しく聞いて見ると何か気付くかもよ。</p>
<p><span style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">え</span> 相手の魅力をより引き出す聞き方に気付かせるために、「はい」「いいえ」の答えしか出ない質問では、インタビューに広がりがないことに気付かせた。</p>  <p>C: 確かにこの質問では、友達のことを詳しく聞くことはできないな。</p>	<p>10 習熟</p> <p>学習したことを生かして、友達の魅力を聞き出すことができるようなインタビューを考え、インタビューメモを作ってみよう。</p> <p>11 振り返り・交流</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">同じ「聞く」ことでも、目的によって聞き方が変わってくることに気付きました。インタビューに生かしていきたいです。</p>	練り上げる			15	練り上げる	<p><span style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">い</span> まとめへとつなげることができるように、話し合いで出た共通点や、見つけた自分の考えを深める「聞くポイント」を言葉でまとめる。</p>  <p>C: やっぱり自分の考えと比べて聞いていくことは大切だね。 C: 意見なのか、具体例なのかをしっかりと区別することも大切だね。</p>
<p><span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">う</span> 学びの深まりや話し合い(学び方)のよさを実感できるように、振り返りを行うとともに、系統性を明らかにするために、異学年の交流を図り、聞く時の共通点を確認した。</p>  <p>C: 同じ「聞くこと」でも、目的によって聞き方が変わってくることに気付きました。</p>	<p>10 習熟</p> <p>意見を述べる側も、聞く側と同じような視点で発言することがよいことを知り、自分の考えをまとめる。</p> <p>11 振り返り・交流</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">友達の考えを聞くと、自分の意見はテーマと少しずれてしまっているところもあったので、次からは何を聞かれているのかをしっかりと意識して答えたいです。</p>	生かす・まとめる				生かす・まとめる	<p><span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">え</span> 自己の変容を肯定的に捉えさせるために、振り返り際には、最終的な自分の考えと自己の変容の要因に着目して振り返りをさせた。</p>  <p>C: 友達の考えを聞いて、私の意見はテーマに沿った意見になっていないことに気付いたので、次からは気をつけていきたいです。</p>